

2009年度

科目名	フランス語 I (コミュニケーション)		
担当教員	藤澤 秀平		
配当	人間1・薬学1	コード	21070
開期	通年	講時	火曜日1限
単位数	2		
授業テーマ	フランス語入門		
目的と概要	フランス語を、話す、聞く、読む、書く訓練を通して、フランス語の基礎力を文字通り「身につける」。また言葉の習得を通して、フランス、及びヨーロッパの社会、文化の一端を学び、今の日本の社会のあり方をあらためて考える機会とする。		
成績評価法	年間を通して、10回程度行われる、重要な単元ごと的小テストの成績による。		
テキスト	田辺保子 他 / やさしいサリュ / 駿河台出版社		
参考書	仏和辞典。電子辞書でも可。『現代フランス語辞典』(白水社)や『クラウン仏和辞典』(三省堂)など。		
履修に当たっての注意・助言	大学に入って、はじめてフランス語に接する学生が大半だと思われる。一回、二回の欠席でも未習事項が多くなるため、授業には欠かさず出席すること。臆することなく、大きな声をみんなで揃えてフランス語を学ぼう。にぎやかな授業としよう。		
講義計画			
第1回 簡単なあいさつ・アルファベ・綴り字の読み方 2 Lecon 1 (1) 名詞の性・数・être の活用 3 Lecon 1 (2) 4 Lecon 2 (1) 第一群規則動詞・定冠詞・否定文 5 Lecon 2 (2) 6 Lecon 3 (1) 不定冠詞・avoir, 7 Lecon 3 (2) 8 Lecon 4 (1)部分冠詞・疑問詞 9 Lecon 4 (2) 10 Lecon 5 (1) 形容詞・所有形容詞 11 Lecon 5 (2) 12 Lecon 6 (1)定冠詞の縮約・aller, venir 13 Lecon 6 (2) 14 復習 15 フランス文化 I. 16 Lecon 7 (1)第二群規則動詞・faire 17 Lecon 7 (2) 18 Lecon 8 (1)近接未来・近接過去・vouloir, pouvoir 19 Lecon 8 (2) 20 Lecon 9 (1)代名動詞・il fait・指示形容詞 21 Lecon 9 (2) 22 Lecon 10 (1)命令形・il faut... 23 Lecon 10 (2) 24 Lecon 11 (1)複合過去, avoir + 過去分詞 25 Lecon 11 (2) 26 Lecon 12 (1)複合過去, être + 過去分詞 27 Lecon 12 (2) 28 復習 29 総復習 30 フランス文化 II.			